

私たちの模範イエス・キリスト

S D A 聖書注解7巻、904

「人間の限られた能力では、この不思議な神秘、すなわち神性と人性の性質の融合を定義することはできない。それは決して説明することはできないのである」。

キリストの内に二つの性質が融合（とけあっている）

セブンスデー・アドベンチスト聖書注解7巻904 (後半)

「……それでも人間は神の性質にあずかる者となる特権を与えられ、このようにして、彼はある程度この神秘に入ることができるのである。」と約束されている。

セレクトエッド・メッセージ1巻244

「われわれは悔い改めた心と学ぶ者の謙遜さをもってこの研究に当たるべきである。そうすれば、キリストの受肉の研究は、隠れた宝を深く掘る探究者に報いるところの実り豊かな領域である」。

各時代の希望下巻147

「救い主は、何のためにご自分の神性が人性と結合しているかを弟子たちが理解するように熱望された」。

ST（サイNZ・オブ・ザ・タイムズ）1896年7月30日
（スタディー・バイブル新約 EGW注解209）

「キリストの神性と、ベツレヘムのかいばおけの中におられた無力なみどり子とでは何という大きな違い（開き）であろう。偉大な神と無力な幼子との隔たりをどう測ることが出来ようか。世界の創造主、どんな天使よりはるかに気高く、権威と栄光に包まれて、おられるみ父と同等であられ、しかも、人性の衣を着ておられたのである。神性と人性が神秘的に結合されて、人と神が一体になられた」。

キリストは神であられたか？

ヨハネ1：1

「初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった」。

詩篇90：2

「山がまだ生れず、あなたがまだ地と世界とを造られなかったとき、とこしえからとこしえまで、あなたは神でいらせられる」。

キリストの先在

各時代の希望上巻1

「永遠の昔から、主イエス・キリストは天父と一つであられた。キリストは、『神のみかたち』、神の偉大さと尊厳のみかたち、『神の栄光のかがやき』であられた」。

キリストの永遠の存在

出エジプト3：14

「神はモーセに言われた、『わたしは、有って有る者』と言ったお方はキリストであられた」。

MS（原稿） 5a（スタディー・バイブル旧約 注
解87）

「わたしは有ると言うのは、永遠の存在を意味する。過去、現在、未来は神にとっては、みな同じである。神は過去の歴史の最も遠い出来事と、はるか遠い先の未来をわれわれが日々の出来事を見るのと同じくらいはっきりとごらんになる」。

ヘブル13：8

「イエス・キリストは、きのうも、
きょうも、いつまでも変わることがな
い」。

セレクトエッド・メッセージ1巻247

「キリストは本質的にそして最高の意味において神であった。キリストは永遠から神と共におられ、すべてのものの神、永遠に祝福されたおかたであった」。

マタイ4：16

「暗黒の中に住んでいる民は大いなる光を見、死の地、死の陰に住んでいる人々に、光がのぼった。」。

セレクトエッド・メッセージ1巻247、248

「ここにキリストの先在と、彼がこの世に来られた目的が永遠の御座から輝く生きた光として示されている」。

**それでは、その神なるキリストは
本当に人間になられたのか？**

ヨハネ1：14

「そして言は肉体となり、わたしたち
のうちに宿った」。

I テモテ2:5

「神は唯一であり、神と人との間の仲保者もただひとりであって、それは人なるキリスト・イエスである」。

セレクトエッド・メッセージ1巻247

「キリストは人性をとったふりをしたのではない。まさしく人性をとられたのである。彼は現実に人性を所有された。彼はひとり人間であると宣言され、まさに人なるキリスト・イエスである」。

キリストの実物教訓291

「キリストは人性をおとりになって、完全な品性を形成された。そしてこの品性をわたしたちに分け与えてくださるのである」。

イエス・キリストの受肉

マタイ1：18

「イエス・キリストの誕生の次第はこうであった。母マリヤはヨセフと婚約していたが、まだ一緒にならない前に、聖霊によって身重になった」。

セブンスデー・アドベンチスト聖書注解、7巻924

「キリストのみが、神性を表わすことができた。神ご自身が、人類にあらわされなければならなかった。これをなすために、われわれの救い主は、主の神性に人性を着られた。主は人間の器官をおとりになった。なぜならば主は人間におなりになることができたからである」。

ヘブル9:12、15

「かつ、やぎと子牛との血によらず、ご自身の血によって、一度だけ聖所にはいられ、それによって永遠のあがないを全うされたのである。.....それだから、キリストは新しい契約の仲保者なのである」。

キリストの受肉

カルバリーの贖い

ガラテヤ4：4、5

「時の満ちるに及んで、神は御子を女から生れさせ、律法の下に生れさせて（律法によって罪あり）、おつかわしになった。それは、律法の下にある者をあがない出すため、わたしたちに子たる身分を授けるためであった」。

ガラテヤ3：13

「キリストは、わたしたちのためにのろいとなって、わたしたちを律法ののろい（罪と死）からあがない出して下さった」。

Ⅱコリント5：21

「神はわたしたちの罪のために、罪を知らないかたを罪とされた。それは、わたしたちが、彼にあって神の義となるためなのである」。

I ペテロ 2：24

「さらに、わたしたちが罪に死に、義に生きるために、十字架にかかって、わたしたちの罪をご自分の身に負われた。その傷によって、あなたがたは、いやされたのである」。

聖所における贖い

ヘブル2：17

「そこで、イエスは、神のみまえにあわれみ深い忠実な大祭司となって、民の罪をあがなうために、あらゆる点において兄弟たちと同じようにならねばならなかった」。

各時代の希望上巻258

「『人の子であるから、子にさばきを行う権威をお与えになった』（ヨハネ5:27）。キリストは、人間のあらゆる苦悩と試みとを経験し、人の弱さと罪とを理解された」。

**真の神をこの世に示すため
神の栄光(ご品性)**

ヨハネ1：18

「神を見た者はまだひとりもいない。ただ父のふところにいるひとり子なる神だけが、神をあらわしたのである」。

ヨハネ17：4

「わたしは、わたしにさせるためにお授けになったわざをなし遂げて、地上であなたの栄光をあらわしました」。

ヨハネ17：4

「わたしは、わたしにさせるためにお授けになったわざをなし遂げて、地上であなたの栄光をあらわしました」。

罪人を新生させ、永遠の命を与えるため

ヨハネ17：3

「永遠の命とは、唯一の、まことの神でいますあなたと、また、あなたがつかわされたイエス・キリストとを知ることでもあります」。

サタンを滅ぼすため

ヘブル2：14

「このように、子たちは血と肉とに共にあずかっている
ので、イエスもまた同様に、それらをそなえておられる。
それは、死の力を持つ者、すなわち悪魔を、ご自分の死に
よって滅ぼし・・・」。

レター97

「人性において死に、その死によって、死の力を持って
いるものを滅ぼすためであった」。

キリストが人間になられた時、彼は もはや神ではなくなったのではないか？

セブンスデー・アドベンチスト聖書注解5巻、1126

「キリストは地上におられた間も神であったが、彼は神のみかたちを脱ぎ捨てられ、その代わりに人間の姿かたちをとられた。彼は神であられた。しかし、彼は神のみかたちの栄光はしばらくの間放棄されたのであった」。

サインズ・オブ・タイムズ 1899年5月10日 スタディー・
バイブル新約 EGW注解208

「彼が人となられたとき、神であることを止められ訳ではなかった。人性が神性にとって代わることはなく、神性が人性にとって代わることもなかった。…人と神という二つの表現は、キリストにあって密接に分離できないほど一つであり、しかも別々の個性をもっていた。キリストは人となるために己を低くされたが、神格は尚も彼ご自身のものであった」。

ヘブル10：5、7

キリストは父なる神にむかって「『あなたは、いけにえやささげ物を望まれないで、わたしのために、からだを備えて下さった』。…その時、わたしは言った、『神よ、わたしにつき、巻物の書物に書いてあるとおおり、見よ、御旨を行うためにまいりました』」（ヘブル10：5、7）といわれて、不自由な蛹（さなぎ）のような人の子の姿をおとりになったのである。

ヘブル10：5、7

キリストは父なる神にむかって「『あなたは、いけにえやささげ物を望まれないで、わたしのために、からだを備えて下さった』。…その時、わたしは言った、『神よ、わたしにつき、巻物の書物に書いてあるとおおり、見よ、御旨を行うためにまいりました』」（ヘブル10：5、7）といわれて、不自由な蛹（さなぎ）のような人の子の姿をおとりになったのである。

キリストは人間と全く同じ肉体の成長 学習過程に従われたのだろうか？

ルカ2：52

「イエスはますます知恵が加わり、背たけも伸び、そして神と人から愛された」。

キリストの実物教訓62

「キリストは、…ベツレヘムの赤子となり、しばらくの間、母の腕の中のか弱い幼児となられた。成長しては、…おとなの知恵ではなく、子供にふさわしい知恵をもって語り、行動された。また、親を敬い、親のいいつけを守ってよく手助けをし、子供の能力に応じたことをなされた。しかし、キリストは、その成長のどの段階においても完全で、罪のない人として、単純な、かざり気のない美德をもっておられたのである」。

各時代の希望61

「マリヤをその最初の教師とし、全く人の子として、かつてご自分の手で地と海と空とにお書きになった教えを学ばれたのである」。

完全に人間としての成長と学習過程に従われた。

完全に人間としての成長と学習過程に従われた

各時代の希望上巻73

「子供のイエスは初めて宮をごらんになった。彼は白い衣を身にまとった祭司が厳粛な儀式をとり行なっているのをごらんになった。彼はまた、いけにえの祭壇の上の血を流している動物に目をとめられた。…1日ごとに、イエスはそれらの意味をだんだんはっきりさとられた。…ご自分の使命の奥義がだんだん救い主に開かれた」。

希望上35

「神はイエスが、すべての人と同じように人生の危険に会い、すべての人間と同じに失敗と永遠の損失をかけて戦いをたたかわれることをお許しになった」。

その神なるキリストはほんとうに 人間になられたのか？

ローマ1：3

「御子は、肉によればダビデの子孫から生れ」。

ヘブル2：14

「このように、子たちは血と肉とに共にあずかっているので、イエスもまた同様に、それらをそなえておられる」。

セレクトエッド・メッセージ

「キリストは人性をとったふりをしたのではなく、まさしく人性をとられたのである。彼は現実に人性を所有された。したがって、イエスの持つておられた肉体は我々の持つている肉体と全く同じであった」。

それでは、われわれと同じ肉体の弱さをもっておられたキリストは罪を犯されたか？

ヘブル4：15

「罪は犯されなかったが、すべてのことについて、わたしたちと同じように試練に会われたのである」。

セレクトェッド・メッセージ1巻256

「キリストは墮落した状態の人性をおとりになっても、その罪には少しもあずかれなかった。我々はキリストの人性の完全な無罪性について少しの懸念ももっていない」。

手紙8 1895年 スタディー・バイブル新約 EGW注解207

「キリストの人性について考える場合、ことのほか注意しなさい。罪の傾向を持った人として彼を人々に示さないようにしなさい」。

手紙27 1906年 スタディー・バイブル新約 EGW注解
369

「パウロは悪い傾向が自分に力を及ぼさないように、いつも用心していた。彼は自分の食欲、情欲など（欲望）を抑制し、全力を尽くして、生来の傾向と戦い続けた。彼は『わたしは日々死んでいる』と言った」。

キリストの実物教訓305

「生来の傾向に対しては、争鬪に次ぐに争鬪をもって当たらなければならない。」

サインズ・オブ・タイムズ1901年5月29日、スタディー・
バイブル新約 EGW注解461

「イエスは、人類のかしらとなるために、人の罪深さ（罪深い性質—内なる人）でなく、人の性質（墮落した性質—外なる人）を取られるのであった。」

私たちには悪の傾向があり、イエスには悪の傾向がなかった。

私たちの模範になり得るか？

キリストの実物教訓294

「キリストは人間の形をとってこられて、人性に神性が結合する時、人は神の戒めのあらゆる点に従いうることを、その完全な従順によって立証なさった」。

私たちがキリストにあって生まれ変わりを経験する

各時代の希望上巻202

「みたまがもっと直接に訴える時、突然にその魂はよろこんでイエスに屈服する。...その時、人間の目で見ることのできない力が、神のかたちにかたどって新しい人間を創造する」。

ヘブル5：7

「キリストは、その肉の生活の時には、激しい叫びと涙とをもって、ご自分を死から救う力のあるかたに、祈と願いとをささげ、そして、その深い信仰のゆえに聞きいれられたのである」。

各時代の希望中巻101

「人としてキリストは、人性と神性とを結合する天来の電流によって、ご自分の人性が充電されるまで、神のみ座に嘆願された。世の人々にいのちを与えるために、イエスは絶え間ない交わりを通して神からいのちを受けられた。イエスの経験がわれわれの経験となるのである」。

サタンは

マタイ4：3「もしあなたが神の子であるなら、これらの石がパンになるように命じてごらんなさい」。

マタイ4：6「もしあなたが神の子であるなら、下へ飛びおりてごらんなさい」。

マタイ27：40「もし神の子なら、自分を救え。そして十字架からおりてこい」。

各時代の希望上巻127

「サタンはほのめかす。『もしあなたが神の子であるなら』このさし迫った飢えからまぬかれることによって、あなたの力を示しなさい」。

「もし」という言葉、人間的信仰を動揺させ、ご自身の神性を使わそうとした。

各時代の希望下巻246

「イエスがご自分の釈放のために奇跡を行われるようにしむけることによって、救いの計画を破壊することがサタンの目的であった」。

ユース・インストラクター 1901年4月25日 スタディー・
バイブル新約 EGW注解97

「キリストはその人性において敵を打ち破られた。救い主の神性の力は隠されていた。彼は神の力に頼って人間性で勝った。これはすべての人の特権である」。

I ペテロ 2:21

「キリストも、あなたがたのために苦しみを
受け、御足の跡を踏み従うようにと、模範を
残されたのである」。